# 総合相談室だより 3月号(第10号)

# 「たかがマスク, されどマスク」

まだ肌寒い季節ですが,

少しずつ日が長くなったのを感じたり、草木の陰から顔を出す小さな新芽を見つけると、 春がもうそこまで来ていることを実感しますね。

## マスク市場は様変わり

ここ1年で私たちの生活は、新型コロナウィルス感染予防のために 常にマスクをつける生活にシフトしました。

日本だけでなく、世界中の人がマスクをつけています。

それだけ我々が深刻な状況下に置かれていることへの恐怖を感じるとともに,

国や地域が違っても皆同じ地球に住む人間なんだなあとふと思ったりします。

振り返ってみれば、昨年の春頃は日本じゅうがマスク不足に悩まされました。 どの店に行っても品切れ状態となり、ネット上では 7枚入りのマスクが数千円で取引されるようなこともありました。

その後、半年あまりの間に多種多様なマスクが市場に出回るようになりました。 定番の不織布マスク、洗うと何度でも使えるお財布に優しいマスク、 暑さをしのげる冷感マスク、寒い日もあたたかい防寒マスク、などなど、 気が付けば個々のニーズに合わせてマスクを自由に選べる状況となっています。

そして今では、感染予防に留まらず、

見せることを意識した、ファッション性の高いマスクも次々と登場しています。 「せっかくなら、楽しもうよ」というポジティブ発想、いいですね!

### mask の由来

英語の「mask」には「仮面」「覆面」のほかに「ごまかし」「覆う」「本心を隠す」などの意味があります。

その英語の「mask」の語源には諸説あるそうですが,「仮面」「仮装」「隠ぺいする」という 意味のイタリア語「マスケラ(maschera)」に由来するといわれています。

ちなみに、まつ毛の美容に使う化粧品の「マスカラ (mascara)」も同じマスケラから来ているそうです。

<参考 URL>東洋経済オンライン「「マスク」の適切な選び方を知っていますか-

冬春の必需品の全容を蘊蓄(うんちく)100章で徹底解剖-」https://toyokeizai.net/articles/-/207352

### マスクから見えてくるもの

人を見る時、まずその人の顔に目を向けることが多いでしょう。 そのため、顔に着けるマスクは人に与える印象を左右すると考えられます。 マスクによって相手に与えたい印象に近づけることも可能でしょう。

さまざまなマスクが出回っている中、意識、無意識に関わらず選んだマスクには、 そこはかとなく、その人らしさが映し出されているのではないでしょうか。

日ごろ何げなくしている行動の意味を掘り下げてみると, これまで気がつかなかった自分を発見するとともに, 他の誰でもない,かけがえのない存在として 自分を大切に思う気持ちが深まるかもしれません。

今日, あなたはどんなマスクを着けますか?

選んだマスクでちょっとした自己分析を楽しんでみてはいかがでしょう。

総合相談室では、自分はいったい何モノ?といった 自分の"正体"を探るお手伝いも行っています。 お気軽にご利用ください。

専任カウンセラー 井ノ崎敦子

